

各位

上場会社名 株式会社 ニチリョク
代表者 代表取締役社長 寺村 久義
(コード番号 7578)
問合せ先責任者 専務取締役兼専務執行役員 矢田 欣也
(TEL 03-3396-3052)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業収益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,600	—	△30	△30	0.00
今回修正予想(B)	1,590	△28	△74	△58	△4.57
増減額(B-A)	△9	△28	△44	△28	
増減率(%)	△0.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	1,464	△102	△138	△96	△7.41

修正の理由

当第2四半期累計期間の景気動向は、復興需要等により国内景気は緩やかながら回復の兆しはあるものの、新興国の成長鈍化や欧州政府債権危機による世界景気の下振れ、金融資本市場の変動が景気を下押しするリスクとなっており、景況感の明確な改善には至らず、個人消費は依然低調に推移しており、先行きが不透明な状況となっております。

当社が属する供養産業につきましても、死亡者数が年々増加しているにも拘らず、顧客の供養に対する考え方は、これにかかると抑制する傾向が強まっており、厳しい状況下にあります。

当社におきましては、霊園事業については、比較的高価格となる屋外墓地の買い控えに対応し、一つのお墓に多数のお骨を納める共有墓の募集をすすめ、葬儀事業では、従来の葬儀社主導の葬儀施行形態を改革するため、ラステル久保山に続き、本年6月に、ラステル新横浜を開業し、葬家自らの考えを十分に反映させた家族葬・直葬の受注に注力して参りました。

この結果、売上高は、当初予想とほぼ同水準を確保いたしました。利益面につきましては、上述のラステル新横浜の開業に伴う一時費用が発生したことにより、当初予想を下回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、都内において、室内陵墓の予定通りの開苑による募集手数料が確保出来ることに加え、ラステル葬(家族葬・直葬)の施行増加による葬儀売上が見込まれますため、平成24年5月11日に公表した数値は修正していません。

その他

第2四半期決算発表(日本基準・非連結)は、11月12日を予定しております。

(注)業績予想につきましては、発表日現在における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これらの数値と異なる可能性があります。

以上